

平成30年度「長久手市役所の仕事」通知表 ～長久手市行政評価～の結果について

1. 実施目的

住民福祉の向上及び住民満足度の高い行政を目指すため、効果的かつ効率的な行政運営の推進及び行政の透明性を確保するとともに、予算編成への活用、決算の参考、施策、事業等の改善に資すること。

※ 平成17年度から実施し、外部評価は平成22年度から実施

2. 対象事業及び施策

平成29年度に実施された事業・事務事業及び施策から以下を対象に選定

(1) 事業評価 (A票) 108事業・事務事業評価 (B票) 204事務事業

・ 市の主要な事業、サービス水準・成果の指標が設定できる事業等

※ 各課等が所管する全ての事業 (A票) 予算体系の「大事業」

※ 対象事務事業 (B票) 対象事業 (A票) に連なる予算体系の「中事業」

(2) 施策評価 (S票) 30施策

・ 市の重要な施策 (取組)

※ 予算を伴わない施策 (取組)、予算科目が複数にまたがる施策 (取組) 等

3. 結果概要

(1) 事業評価 (A票)

【評価】 目標達成状況及び事務事業全体から見た課題を評価

※ 成果指標の目標に対する達成状況等を評価

【今後】 今後の方向性及び中長期の目標をあげる。

事業 (A票) について、事務事業 (B票) を総合的に見て評価し、今後の方向性を内部評価として示した。

(2) 事務事業評価 (B票)

【評価】 妥当性、達成度、効率性、公平性及び協働可能性の5つの視点で評価

※ 各視点について、4段階で評価し、活動内容のアピールポイント及びウイークポイントをあげています。

【今後の方向性】 拡充、現状維持、改善・見直し、縮小又は休・廃止の5つより選択

- ・ 拡充 57事務事業
- ・ 現状維持 77事務事業
- ・ 改善・見直し 47事務事業
- ・ 縮小 18事務事業
- ・ 休・廃止 5事務事業

「大学連携基本計画策定事業 (大学連携事業)」、「人権啓発活動地方委託事業 (社会福祉事業)」、「高齢者福祉事業計画策定事業 (高齢者福祉事業)」、「自動車購入事業 (高齢者福祉事業)」及び「放課後子ども教室整備事業 (放課後子ども教室事業)」

事務事業 (B票) は、担当課が5つの視点で評価し、今後の方向性を内部評価として示した。

(3) 施策評価 (S票)

【評価】 目標達成状況及び課題を評価

※ 施策に係る取組の目標に対する達成状況等を評価

【今後】 今後の方向性、改善点をあげる。

施策 (S票) について、目標の達成状況、進捗管理、課題等を総合的に見て評価し、今後の方向性を内部評価として示した。

4. 行政改革の視点の課題

(1) “一人ひとりに役割と居場所があるまちづくり”の課題

・ 市民参加の仕組み

(2) 社会的情勢に対する課題

・ 高齢化、少子化及び災害を見据えた対応

・ 安心メールの普及

・ あいさつ運動の普及

(3) その他の課題

・ 職員の意識

・ 組織内の横断的な連携

5. 今後

(1) 外部評価の実施

・ 7月30日、7月31日、8月1日、8月2日、8月3日及び8月6日に実施

・ 6事業 (A票・B票) 及び6施策 (S票) を対象に実施

(2) 活用

内部評価及び外部評価の結果をもとに業務担当課が業務改善を行い、政策・施策、実施計画、次年度の予算要求等に反映

<行政評価のPDCAサイクル>

